

# 福祉のまちやはた

第19号

発行 令和5年2月1日  
発行責任者 会長 山口 俊郎  
事務局 鹿児島市下荒田四丁目7番11号  
(八幡校区振興会公民館内)

## 令和4年の活動を振り返って

八幡校区社会福祉協議会 会長 山口 俊郎

新しい年が明け一カ月が過ぎました。この3年私たちの日常生活や地域活動を大きく混乱させ狂わせてきた新型コロナ感染症が、年明けからまた増加し始めました。八幡校区社会福祉協議会(以下校区社協)の令和4年度活動も、やはり感染症を意識しての事業運営を余儀なくされました。

令和4年度に計画した「子育て支援事業・子育てサロン」(4月から1年間)、「介護講習会」(7月)、「高齢者支援事業・長寿お祝い訪問」(9月)、「まちづくり事業・八幡校区すこやかまつり」(11月)、「世代間交流事業・ふれあいグラウンドゴルフ大会」(12月)など、感染症予防対策を取りながらコミュニティ協議会や各団体と連携しながら着実に実施することができました。

私たちの生活は未だに“コロナ”に制約された毎日です。この3年間、感染症の恐怖から人付き合いを控え引きこもり、地域活動への参加も少なくなり、心身を病む人が増えたといわれます。そのことが、私たちのこれまで何気なく過ごしてきた日常がどれだけ大切なものだったか、季節ごとの祭り、友人や職場での集まりや宴会、家族・親戚づきあい、家族や企業、グループでの旅行、学校行事、地域活動や行事など、これらが私たちの生活を楽しく充実したものにするのにいかに大事なものが気づかせてくれました。

人間が健康で充実した生活を送るためには、人とのふれあいや付き合い、まつりや地域活動、奉仕活動がとても大切なことに思われます。連帯感や一体感、信頼感を持てること、人を愛する心や思いやる心が持てることが、健康で楽しい生活を送る上でとても重要な役割をもっているのではないのでしょうか。

八幡校区社協は、私たちの生活が一日も早く「普通の日常」に戻り、校区が目指す「笑顔がつなぐ八幡校区・つよい絆でまちづくり」が実現できるよう、ことしも取り組んでいきたいと思えます。



子育てサロン(12月クリスマス)



介護講習会

## “師匠”に手ほどきをうけて!

世代間交流事業の「第10回ふれあいグラウンドゴルフ大会」が昨年12月3日(土)午後1時から天保山中学校校庭で実施された。

小春日和のなか、八幡小5年生をはじめ校区の子どもたち24名に、大人16名が参加した。子どもたちは八幡小下古立校長・教頭・保護者のみなさんがギャラリーとして見守る中、各組の大先輩から指導を受けながらプレーとなった。初めはうまくいかなかった子どもたちも、2回目のラウンドでは同組の先輩を「師匠」と呼ぶなど親しく交流する風景もみられ楽しい大会となった。



指導に添えて

## 「すこやかまつり」 3年ぶり開催!

「第19回八幡校区すこやかまつり」が、昨年11月27日(日)午後1時から八幡小学校体育館で3年ぶりに開催された。

“新型コロナ感染症”の影響をもちに受けて2年間中止を余儀なくされ、今大会の実施についても感染拡大のなか「このまま何もしないで“まつり”を中止するのは地域の活力が失われるだけ。工夫して実施すべき」との強い声を受け、開催を決定した。「すこやかまつり～縮小版～」とし従来の“作品展示”“健康相談”は実施せず、体操と歌の1部・2部構成で行われた。当日会場には約90名の校区民が足を運んだ。

第1部は「自宅でできる体操や健康づくり」。健康運動指導士の中村 幸さんを講師に、椅子に座りながらできる体操の指導を受けた。会場全員が手や足、体を動かしながら、時には「ウー」「アー」「イタ」の声も出たが、体操が終わると皆すっきりした様子で笑顔も見られた。

第2部では「歌謡ショー」で介護福祉士の横山 真理さんの歌を楽しんだ。美しい声で懐かしい歌とお話で、途中では会場へクイズが出されるなど楽しい企画もあった。また、横山さんの歌でCDが作成されている「八幡音頭」が歌われ、八幡健康クラブの永田和子さんをリーダーに会場全員で音頭に合わせて踊り大いに盛りあがった、元気づくり体操に美しい歌声と、身も心も元気となった2時間だった。



身体をほくして



会場全員で八幡音頭

## 認知症への取り組みの今

全国の認知症の有病者数は厚生労働省によると、2025年には700万人になると推計している(2012年時点462万人)。実に高齢者の5人に1人となる。(2021年9月時点の高齢者数3,640万人)

この状況を受け、行政はさまざまな認知症対策への施策に取り組んでいる。鹿児島市も昨年4月に「認知症支援室」を設置、「高齢者が地域で安心して暮らせるよう、認知症の人やその家族の視点を重視しながら支援する」体制を整えた。認知症の高齢者を見守り支援する「認知症見守りメイト」をはじめ、認知症の人や家族を理解し温かく見守る「認知症サポーター」制度、認知症やその疑いのある方が行方不明になった時の行方不明者情報や日常の見守りに関する情報を配信する「かごしま市認知症おかえりサポートシステム」など。他にも認知症介護教室、高齢者虐待防止、成年後見制度の利用促進など取り組んでいる。

八幡校区でも施策の一つである「認知症見守りメイト」の資格者10名が「八幡見守りメイトの会」(代表:和田一雄さん)をつくり、連携して活動している。

(鹿児島市認知症支援室:電話099-808-2805)

# 鹿児島県の民生委員制度は今年で100周年を迎えます!

民生委員制度は、大正6年(1917年)岡山県で当時多くの県民が極貧の中あり、貧困からの救済を目指し「済世顧問制度」が創設されたのに始まり全国に広がっていきました。鹿児島でも6年後の大正12年(1923年)に(財)鹿児島県社会事業協会が鹿児島市に26人の「保導委員」を置いたことに始まり、その後設置主体が県に改められ、名称変更を経て現在の民生委員・児童委員へと受け継がれ、令和5年(2023年)が鹿児島県における民生委員制度創設100周年にあたります。

## 民生委員・児童委員とは 地域住民の立場に立って 地域の福祉を担うボランティアです。



民生委員は民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。また、民生委員は児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。給与の支給はなくボランティアとして活動しているもので、任期は3年です(再任が可)。

昨年11月末が改選期で12月1日から新しい委員が選任されました。

## 民生委員・児童委員は 地域を見守り、地域住民の身近な相談相手 専門機関へのつなぎ役です。



自らも地域住民の一員として、担当区域において高齢者や障害のある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、失業や経済的困窮による生活上の心配事など、さまざまな相談に応じます。相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関とのつなぎ役になります。

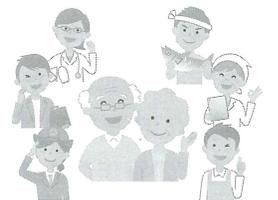
民生委員・児童委員には法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。

## 主任児童委員とは 子どもや子育てに関する支援を専門に 担当する民生委員・児童委員です。



主任児童委員は、子育てを社会全体で支える「健やかに子どもを産み育てる環境づくり」を進めるために、平成6年1月に制度化されました。子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員で、全国で約2万1千人が活動しています。それぞれの市町村にあって担当区域をもたず、民生委員・児童委員と連携しながら子育ての支援や児童健全育成活動などに取組んでいます。

## 民生委員・児童委員は 幅広い関係者との ネットワークを有しています。



民生委員・児童委員は地域住民の抱える悩みごとや地域で発見した課題を解決するために、行政への働きかけ、専門機関の紹介、必要なサービスの紹介や連絡などの役割を果たします。また、誰もが笑顔で、安全にそして安心して住み続けられる地域づくりのために、地域住民や関係機関・団体と連携、協力して地域の絆づくりを進め、地域福祉の充実のための取り組みを進めています。

<生活上の心配ごと困りごとをご相談ください>

## 八幡地区民生員・児童委員名簿

	担当区	住所	氏名	電話番号
1	下荒田一丁目1~3, 12~21	下荒田一丁目20-31	西帯野 久	258-2023
2	下荒田一丁目4~8	下荒田一丁目30-1	宅間 さとみ	258-4779
3	下荒田一丁目9~11, 24~28, 30, 31	下荒田二丁目28-25-201	森田 法子	255-5748
4	下荒田一丁目22, 23, 36, 37, 42~44	下荒田一丁目37-23	谷口 浩一	254-4328
5	下荒田一丁目29, 32~35, 38~41	下荒田一丁目22-6	川崎 和子	080-5604-0996
6	下荒田二丁目1~9	下荒田二丁目2-12	鶴野 孝徳	255-8074
7	下荒田二丁目10~29	下荒田二丁目23-1	下村 英法	255-4008
8	下荒田二丁目30, 36~37, 43~49	下荒田二丁目30-12-602	和田 友子	255-4545
9	下荒田二丁目31~35, 38~42, 50~52	下荒田二丁目41-13	藤下 祐子	254-1673
10	下荒田三丁目1~3, 12~16	下荒田三丁目10-5	有村 絹子	258-1522
11	下荒田三丁目4~11, 19, 20	下荒田三丁目11-6	岩元 ひろみ	251-6494
12	下荒田三丁目17, 18, 26~31	下荒田三丁目26-22	針原 鈴代	296-9498
13	下荒田三丁目21~24, 32~37	下荒田三丁目21-5	伊牟田 律子	255-0452
14	下荒田三丁目38~44	下荒田三丁目40-1	白川 恵子	090-5933-6585

	担当区	住所	氏名	電話番号
15	下荒田四丁目1~13	下荒田四丁目4-22	永田 泰彦	250-6439
16	下荒田四丁目14~15, 20~22, 30, 31, 33, 50	下荒田四丁目37-13	福留 孝子	252-7412
17	下荒田四丁目16~19, 23~29, 34~36, 44	下荒田四丁目24-14	日高 千鶴子	255-0260
18	下荒田四丁目32, 37~43, 45~49	下荒田四丁目45-20	獅子目 和子	250-5290
19	下荒田四丁目51~55, 与次郎一丁目	下荒田四丁目13-24	二之宮 行宣	252-6613
20	与次郎二丁目6~9, (アローズ・グランドパス・フステーシ)	与次郎二丁目8-3-203	吉満 舞	090-4990-4634
21	与次郎二丁目2~5, (バイサイド・エクセラント・アドパス)	与次郎二丁目4-21-1215	出森 尚美	090-7444-5976
22	天保山1~11, 23(ロフティ)	天保山町23-1-1019	武藤 由香	090-2505-2843
23	天保山12~22(サーパス)	天保山町21-14	上山 辰巳	257-7178
24	鴨池二丁目28市街地住宅1~2棟		代理 獅子目和子	250-5290
25	鴨池二丁目28市街地住宅3~4棟		代理 福留孝子	252-7412
26	主任児童委員	下荒田二丁目35-1	木之下美智子	254-2072
27	主任児童委員	与次郎二丁目4-21-417	児玉 正子	206-5324

どうぞ安心してお気軽にご相談ください。